

# 価値創造に向けた 経営戦略

## Contents

価値創造ストーリー ..... P22

サステナビリティ経営の推進  
(推進体制およびマテリアリティの抽出・特定) ..... P23

エネルギーグループ企業行動憲章 ..... P25

# 価値創造ストーリー

ステークホルダーの皆さまからの「信頼」に基づいて生み出された価値創造の源泉となる様々な資本をもとに、経済価値・社会価値を「創造」し、その価値をステークホルダーの皆さまに還元しながら次の「成長」につなげていきます。

中国電力グループ経営ビジョン2040の実現を通じて、ステークホルダーの皆さまの期待にお応えし、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

ステークホルダーからの「信頼」を更に高め、次の価値創造の源泉創出に繋げて好循環のサイクルを回していきます

経営理念

## 「信頼。創造。成長。」

### 信頼 (INPUT)

ステークホルダーからの「信頼」に基づいて生み出された価値創造の源泉となる人材や資金等の資本を当社グループの事業活動に活用します

### 創造 (ACTIVITY)

従業員が創造性を発揮できる職場づくりを進めるとともに、エネルギーを中心とするグループの事業活動を通じて経済価値・社会価値を「創造」してお客さまや地域等のステークホルダーにお届けします

### 成長 (OUTCOME)

事業活動による経済価値・社会価値の創造を通じて、ステークホルダーとともに「成長」し、その成果をステークホルダーにバランスよく還元しながら、グループ経営ビジョンの目指す姿を実現していきます

### 価値創造の源泉

ステークホルダーからの信頼に基づき生み出されるもの

#### 人的資本

- 従業員

#### 知的資本

- 技術力、ノウハウ
- 登録特許

#### 社会関係資本

- お客さま、地域・社会、自治体、取引先等との関わりから生まれる良好な関係
- 許認可等

#### 自然資本

- 水力、太陽光、風力、バイオマス発電を生み出す地域の資源

#### 財務資本

- 総資産
- 有利子負債
- 株主資本

#### 製造資本

- 発電設備
- 送電、配電、変電設備
- 情報通信設備等

### 中国地域のポテンシャル・地域課題

#### マテリアリティ



エネルギー事業の継続的進化



地域・社会課題解決に向けたグループ総合力による提供価値の拡大



多様な人材が活躍できる環境づくり



企業価値向上を実現するための経営基盤強化

### 中国電力グループ中期経営計画 (グループ経営ビジョンの実現に向けた実行計画)

#### エネルギーグループ企業行動憲章(サステナビリティ経営の土台となる指針)

- コンプライアンス経営の推進
- 人権の尊重
- 社会に役立つ商品・サービスの提供
- 労働安全衛生の確保
- 危機管理の徹底
- 環境経営の推進
- 社会とのコミュニケーションの充実
- 地域社会発展への貢献
- 活力ある企業文化づくり
- 従業員の責務(ガバナンス)

### 中国電力グループの強み

#### 目指す姿

中国電力グループは、経済価値と社会価値を向上させ企業価値を最大化します

エネルギー・ソリューションで地域をリードする

豊かなくらしとまちづくりのベストパートナーになる

一人ひとりが挑戦を重ねすべての人が持ち場で輝く

#### 経営目標

財務目標 (経済価値)	2030年度		2040年度	
	ROE	8%以上	10%以上	
ROIC	3%以上	WACC+1%以上		
自己資本比率	20%以上	25~30%程度*		

※2035~2040年度の目標

サステナビリティ 目標 (社会価値)	E サプライチェーンGHG排出量 (Scope1+2+3) 2030年度 50%削減 2035年度 60%削減 (2013年度比)	
	S 地域・社会からの信頼獲得 多様な人材の活躍と従業員エンゲージメントの向上	
	G 公平性・透明性かつ実効性のあるガバナンスの構築	

(注)ENERGIA(エネルギー)の意味するところは、「エネルギーがもたらす、あたらしく、あかるく、あたたかい活力のある社会」であり、中国電力グループが、その社会の実現に向けて努力していく姿勢をも包括した概念です。

エネルギーを中心とした事業を通じて持続可能な社会づくりに貢献  
ENERGIAの実現

# サステナビリティ経営の推進(推進体制およびマテリアリティの抽出・特定)

中国電力グループは、企業価値向上と持続的成長の実現に向け、サステナビリティ経営の土台となる指針として「エネルギーグループ企業行動憲章」を定めるとともに、「中国電力グループ経営ビジョン2040」を策定し、設定した目指す姿および経営目標の実現に向けた具体的な取り組みを「中国電力グループ中期経営計画」に織り込んで実行していきます。

これらを通じて、経営理念として掲げる「信頼。創造。成長。」のサイクルを回し、価値創造に繋げることで、サステナビリティ経営を推進していきます。

## サステナビリティ経営の推進体制(ガバナンス)

サステナビリティ課題への対応については、グループ経営ビジョンやエネルギーグループ企業行動憲章に掲げる項目の実現に向け、グループ中期経営計画において具体的な施策を策定のうえ進捗管理を行い、原則毎週開催する経営会議や、通常月1回開催する取締役会に定期的に付議し、PDCAサイクルを回しています。

また、各施策の具体的な取り組みは、主管となる各組織を中心に推進しており、特に組織横断的な検討を要するものについては会議体を設置し対応しています。各組織・会議体は、サステナビリティ課題への対応状況について、経営会議や取締役会に適時・適切なタイミングで付議しています。

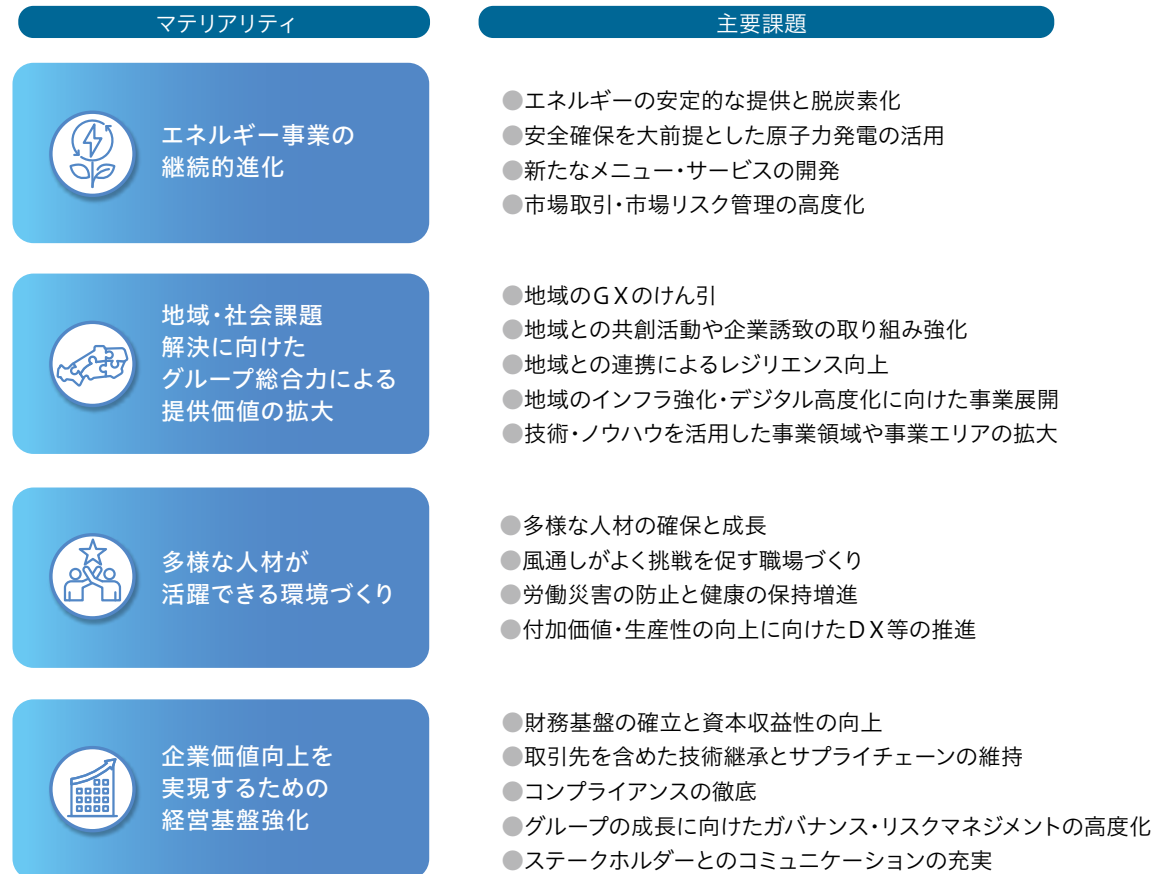
### 組織横断的な案件を検討する会議体

環境	全社環境委員会 カーボンニュートラル推進会議 中国電力グループ環境委員会
人材	女性活躍推進会議 人権啓発推進会議 安全健康推進会議
企業文化	コーポレートカルチャー変革推進会議
ガバナンス	企業倫理委員会 指名委員会 報酬委員会 内部統制強化委員会 リスク管理委員会 IT委員会

(注)2025年8月末現在

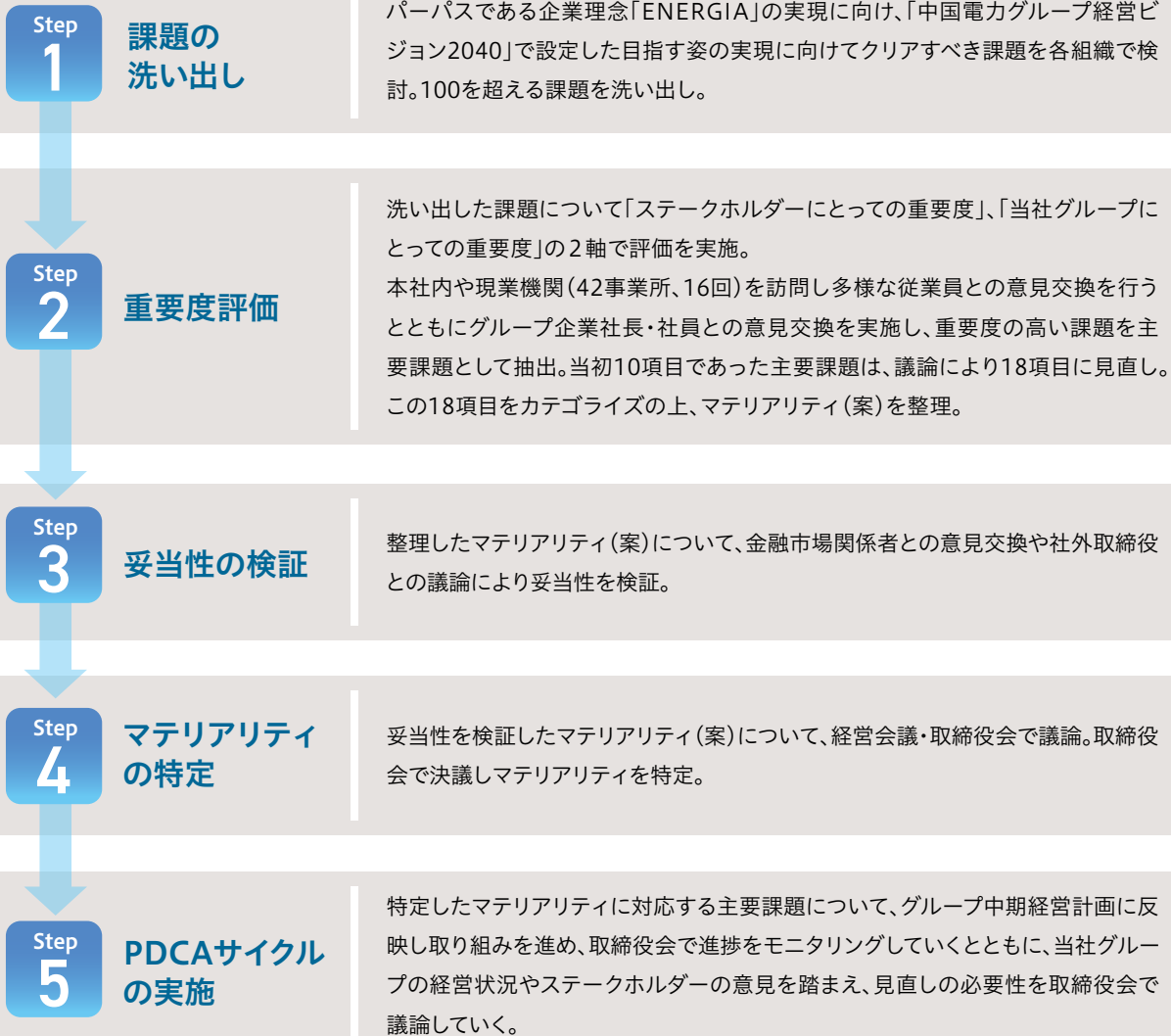
## マテリアリティとこれに対応する主要課題

目指す姿の実現に向けて重点的に取り組むテーマとして、4つのマテリアリティを設定しました。マテリアリティに対応する主要課題については、グループ中計経営計画のなかで取り組みを進めていきます。

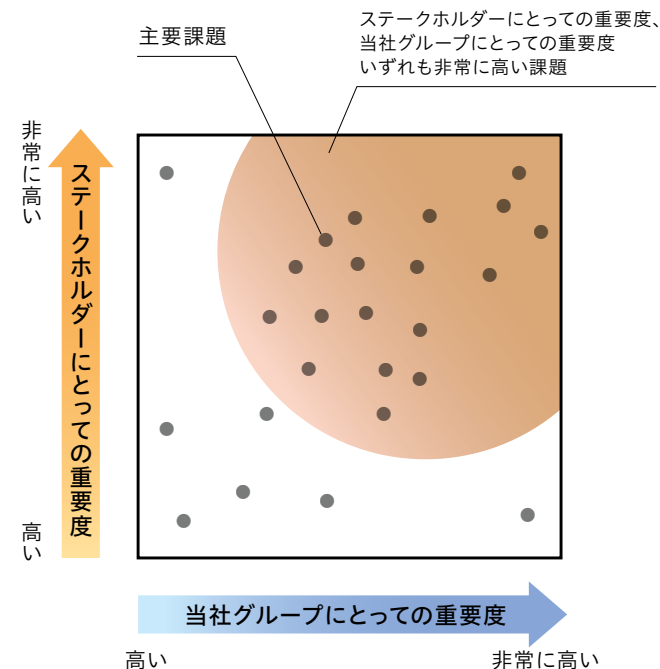


## サステナビリティ経営の推進(推進体制およびマテリアリティの抽出・特定)

### マテリアリティを抽出し特定したプロセス



### 重要度評価



#### ステークホルダーにとっての重要度

当社グループのステークホルダー(お客さま、地域・社会、取引先、金融機関・債権者、株主・投資家、次世代を担う若年層・学生、従業員他)の関心の高さに基づき評価を実施

#### 当社グループにとっての重要度

リスクや機会の影響度に時間軸を加味し経済価値の評価を実施

# エネルギーグループ企業行動憲章

中国電力グループは、サステナビリティ経営の土台となる指針として、社会からの要請への的確な対応および企業価値向上と持続的成長の実現に向けた行動原則を「エネルギーグループ企業行動憲章」に定めています。2024年4月には、企業再生に向けた取り組み施策の一つとして、「コンプライアンス経営の推進」を最優先することを明確化するなど、同行動憲章の見直しを行っています。

私たちエネルギーグループは、社会からの信頼を基盤に、公正かつ自由な競争の下、健全な事業活動を通じて社会に有用な価値を創造し、成長していくことで、持続可能な社会の実現に貢献することを自らの使命とします。

こうした認識の下、エネルギーグループの役員・社員は、次の行動原則に基づき、高い倫理観をもって自ら考え行動し、社会の一員としての責任を果たすとともに、グループの企業価値向上と持続的成長を実現します。

## ■コンプライアンス経営の推進

国内外を問わず、法令・ルールはもとより、その背景にある倫理や道徳を含む社会的な規範を遵守し、一人ひとりが3つの行動、「良識に照らします」「率直に話します」「積極的に正します」を実践します。

具体的には、公正かつ自由な競争ならびに適正な取引、責任ある調達を行うとともに、政治・行政との健全な関係を保ちます。国際的な事業活動においては、現地の文化や慣習を尊重し、その発展に貢献する経営を行います。

## ■環境経営の推進

環境問題は人類共通の課題と認識し、地球温暖化対策の推進、循環型社会の形成、環境保全などに積極的に取り組みます。

## ■人権の尊重

すべての人々の人権を尊重することを事業活動の根底におき、いかなる差別も行わず、人権が真に尊重される社会の実現に向けて取り組みます。

## ■社会とのコミュニケーションの充実

企業情報を積極的、効果的かつ公正に発信するとともに、幅広いステークホルダーの皆さまとの建設的な対話を通じて、時代とともに変化する社会からの要請やお客さまのニーズを的確にとらえ事業活動に反映します。

## ■社会に役立つ商品・サービスの提供

品質向上に向けた不断の取り組みとイノベーションによる新たな価値の創造を通じて、良質で満足いただける商品・サービスを安全に、安定的に提供します。また、商品・サービスに関する適切な情報提供、誠実なコミュニケーションを行います。

## ■地域社会発展への貢献

中国地域に根差した企業グループとして、その事業活動を通じて社会的課題の解決に向けた取り組みに参画することで、地域社会の発展に貢献します。

## ■労働安全衛生の確保

事業活動の基盤となる安全と心身の健康を確保することを最優先し、労働災害の防止、健康の保持増進に取り組みます。

## ■活力ある企業文化づくり

多様な人材が能力を発揮して課題を解決し新たな価値を創造できるよう、人材の育成と技術・技能の継承に取り組むとともに、組織や職位を超えた自由で闊達な議論が尊重される、風通しの良い、働きやすく、働きがいのある職場づくりを推進します。

## ■危機管理の徹底

市民の社会生活や企業の事業活動に脅威を与える自然災害、サイバー攻撃、反社会的勢力の行動、テロ等に対し、組織面・システム面での危機管理体制を構築し、これらの発生影響の未然防止と影響が発生した場合の損失の最小化に向けた取り組みを徹底します。

## ■役員の責務

エネルギーグループの役員は、本憲章の実現が自らの責務であることを認識して経営にあたり、グループの企業価値向上と持続的成長を目指し、公平性、透明性かつ実効性のあるガバナンスを構築します。また、本憲章の実現に向け率先垂範し、社員全員に対して本憲章に基づく行動を徹底するとともに、サプライチェーンにも本憲章の精神に基づく行動を促します。

本憲章の精神に反し社会からの信頼を失うような事態が発生した時には、役員自らが問題解決にあたる姿勢を表明し、原因の究明と再発防止に取り組みます。また、迅速かつ的確な情報の公開により説明責任を果たすとともに、権限と責任を明確にした上で、自らを含めて厳正な処分を行います。